



男川小学校 総合的な学習の時間 指導計画

【 校 訓 】心豊かな子 たくましい子 自ら学ぶ子



○本校の教育目標

歴史と伝統、恵まれた自然環境を大切にしながら、人間尊重の精神を基盤に、自ら考え、主体的に判断し、行動する能力を養うとともに、地域と共に学び、共に生きる「男川っ子」の育成を図る。

○めざす子供像

- ・美しい豊かな心をもった子供
- ・心身ともに健康でたくましい子供
- ・基礎的な知識や技能を身に付け、確かな思考のできる子供



本校の研究

○未来を担う子供の資質能力の育成と教員の授業力の向上を図る。

- ・男川式チーム学習「は・く・ね・つ」を通した、個別最適な学びの実現
- ・「関わり合い」と「振り返り」を重視した授業の工夫
- ・言語能力、情報活用能力、問題解決能力を育む I C T を活用した授業の創造
- ・基礎基本の定着をめざした「基礎学力週間」の充実
- ・S S T 等の活動によるコミュニケーション能力の育成と良好な人間関係づくり



総合的な学習の時間 指導計画

- ・総合的な学習の時間の教育活動の基本的な在り方を示した全体計画を作成する。全体計画実現のために、各学年や学級に応じた年間指導計画を作成する。
- ・環境問題に目を向け、地域を見直す機会とする。
- ・歴史ある学区に住んでいることで、地域に学び地域とふれ合うことから始まり、見識を広げる中で自らを振り返り自分を見つめ直す機会とする。

・学年別 活動内容

	学習内容と主な活動例
3年生	『おいしい給食のひみつを探ろう』（35時間+社会科との横断） ・バランスのよい食事 ・給食に使われる地産地消の食材 ・調理員さんの話を聞こう ・昔の給食と今の食事を比べよう ・バランスのとれた給食のよさを伝えよう
4年生	『わたしのこれまで、これから』（35時間+特別の教科 道徳や社会科との横断） ・職業調べをしている様々な職業について知ろう ・ゲストティーチャーからお話を聞こう ・夢についてまとめて発表しよう
5年生	『私とお米』（70時間+家庭科、給食の時間との横断） ・身近な食、残飯について調べよう ・食の問題について表現し、伝えよう ・わたしたちにできること ・よりよい地球をめざした活動をまとめよう
6年生	『誰もが幸せにくらせる社会を目指して』（70時間+社会科や特別の教科道徳との横断） ・福祉って何だろう ・視覚障害者体験 ・車椅子体験 ・高齢者体験

その他 家庭及び地域社会との連携・協力について

- ・日常生活における習慣形成を徹底するよう計画的に働きかけを行う。
- ・家庭及び地域社会における望ましい人間関係の育成に努める。
- ・郷土愛を育む。

これらの実現のために、校長室だより・P T A 新聞・学年通信・学級だよりなどを活用するとともに、学校公開や家庭訪問・学校行事・子ども会活動などの機会を、家庭及び地域社会との連携や指導の場とする。